

平成30年度 行政評価表

担当課	北保育所
章名	第3章豊かな心を育むまちに暮らす
節名	第1節子ども・子育て支援の充実
施策名	2. 保育サービスの充実

施策の内容	目指す姿	多様な保育サービスの提供や子育て支援の充実により、安心して出産・子育てのできるまちになっています。
	現状と課題	<p>安心して子供を産み育てられるよう、妊娠期や出産期、乳幼児期などにおける母子保健活動の充実を図る必要があります。全国的に家庭や地域の子育て力が低下し、育児に不安や悩みを抱く親が増加し、児童虐待などが問題になっています。また、共働き家庭の増加により保育所の入所希望者は増え、本町での保育所の園児はこの5年間で1.7倍になり、待機児童も増加傾向にあります。</p> <p>子育て中の親たちを支援するため、本町では地域子育て支援センターや保育所を中心とした相談体制の整備を図るとともに多様化するニーズに対応した保育サービスの提供や、待機児童解消に向けた民間保育所の誘致などに取り組んできました。また、放課後児童クラブは需要が高まっており、一層の充実を図る必要があります。</p> <p>国においては、子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から始まりますが、本町でも新制度に沿った新たな子育て支援策を積極的に推進していく必要があります。</p>

まちづくり目標値	指標名		現状(平成25年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

目標値への推移		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	目標(平成31年度)
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	68,018	69,236	0	0	3,466	65,770

今年度の施策達成度	A	A	施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。(進捗率71~100%)
		B	施策の見直し、改善等の検討余地がある。(進捗率31~70%)
		C	施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。(進捗率0~30%)
施策達成度の理由(施策に対する今年度の実績及び効果)		<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の一環である「保育参加(一日保育士体験)」を全クラスが実施した。参加率95.5パーセントと、関心が高かった。子どもの集団生活を間近に見ることで、保育所への理解を深めてもらうきっかけとなった。 児童の保育環境を保障するため、アレルギー児対応、プール実施に関するマニュアル等を充実させ、「危機対応要領」に沿った安全な保育を実施した。 園内研修を充実させて職員一人一人の保育に関する意識を高め、資質の向上に努めた。 園庭デッキ工事、施設修繕等を実施し安全な環境を整えた。 	

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	子どもを取り巻く家庭環境、社会環境が複雑になっている。個々に合った対応、支援が必要になり、保護者との連携が重要になってくる。
	住民ニーズの変化について	子育てに関する悩みは多様化している。 一時保育事業を希望する家庭は年々増加している。
	展開した事業は適切であったか	<ul style="list-style-type: none"> 保育所施設の修繕が計画的に行われ、安全な保育環境を整えた。 保育指針に沿った内容を実践できるように園内研修等を実施した。
	施策を達成するうえでの障害について	保育利用者のニーズの多様化と保育士の確保が課題となっている。

次年度以降における施策の具体的な方向性	<ul style="list-style-type: none"> 保育所施設の点検や改修を行い、安全な保育環境整備を継続していく。 新保育所保育指針についての理解を深めながら、保育計画の展開や保育の内容等についてさらに充実を図っていく。 保育利用者のニーズに沿った、一時保育を継続していく。
---------------------	--

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 安全な保育環境を整備し保育の充実を図っている。 子育て支援の一環として町のホームページで情報を提供している。
----------------------	---